

# 商業科目「課題研究（作品制作）」における 地域を理解し活躍できる生徒を育成する指導の工夫

～地域連携に向けた課題を設定し、解決に取り組む活動を通して～

特別研修員 商業 柳沢俊明（高等学校教諭）

## 生徒の 実態

- ◇商業の各分野の**基礎的・基本的な知識や技術を身に付けている**
- ◇学んだ知識が**実社会でどう活用できるか分からない**
- ◇市との交流や連携などの**地域連携の経験が乏しい**

## 授業 実践例

### 【地域貢献のための作品制作】 クリスマス会PRチラシ作成（育成会行事）

#### 1 広報の課題を把握し、作品を試作する

- ◆既習事項と実社会のビジネスとの結び付きを理解する
- ◆既習事項を実践できる能力を身に付ける
- ◆地域からの期待により生徒のモチベーションが高まる



#### 2 試作について、地域機関と連携して意見交換等をする

- ◆試作の改善に向けた地域機関との意見交換を行う
- ◆連携前の事前指導で見通しを持つ
- ◆既習事項（ビジネスマナー）を実践する



#### 3 意見交換等の内容を分析し、作品制作に生かす

- ◆既習事項（KJ法）でアドバイス等の内容を分析する
- ◆分析した結果を作品制作に生かす



地域貢献のための作品制作

## 目指す 生徒像

- ◇身に付けた知識が**実社会で活用できる**ことを**実感**している
- ◇地域への愛着や誇りを持ち**地元で活躍したい**と考えている

## 成果◎ と 課題●

- ◎伝える対象・情報等、課題を把握させながら、学んだ知識を活用できた。
- ◎事前に質問内容を準備したので、スムーズに地域連携することができた。
- 調査や取材等の経験が少なく、ビジネスマナーの実践場面を増やす必要性がある。
- 生徒が意見交換をして、課題を設定できるとよりよいと感じた。

